

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
26	西方	伊達方及び満水(後山)隧道の切通しについて	高校生の自転車通学など相当数が通る伊達方及び満水(後山)隧道の切通しをお願いしたい。	市内に3カ所隧道があり、伊達方及び満水(後山)隧道についても、毎年県に要望を上げており、今後も要望を続けてまいります。	建設経済部	建設課	前年同様です。…平成27年度においても、静岡県に対して伊達方及び後山隧道のオープンカット事業の要望を行いました。今後も粘り強く、事業化に向けて要望を続けてまいります。	
23	西方	市道西方加茂線の信号機、歩道の設置について	市道西方加茂線の交通量が増え、それに伴い市道西方高橋線(運動公園進入路)を利用する車輛も増加した。特に運動公園から市道西方加茂線への合流地点(T字路)の危険度が高く、そのため、歩行者及び車輛の安全確保上、信号機と歩道の設置を検討したい。	信号機については国や県に対して交通安全施設等整備事業へ強く要望をしております。 歩行者の安全確保や安全な交通確保は必要でありますので、道路白線の引き直しや交差部のカラー舗装の再塗装等の安全対策について現地を確認しながら施工していく予定です。	総務部	地域支援課	信号機については、地元要望等を踏まえ、国・県に対して設置を毎年要望していますが、設置要望が大変多いため早急の対応が困難である状況です。今後も、設置に対して引き続き国・県に強く要望していきます。	
22	西方	堀小南地区の浸水被害の解消 (18年度も同様の質問をいただいております)	堀之内小学校南側地区では、排水溝はあっても降雨量に対応できない状況が度々あります。昨今の異常気象による局地的なゲリラ豪雨の報道に接する度に不安を憶えます。こうした浸水被害への対策は。	寺田川の上流域への調整池の設置、あるいは各家庭における雨水貯留施設の設置など、対策の具体化に向けた取り組みについて研究を進めてまいります。堀田ガード及び周辺でのハード的な整備と流域全体での雨水の処理について、事業の具体化に向けて検討を進めてまいりたいと考えております。	建設経済部	建設課	前年同様です。…現在、静岡県において西方地区の浸水対策として西方川の改修事業が進められております。河川改修が完了した後、経過観察を行い対策の必要性を判断したいと考えております。	
20	西方	JRアンダー工事後の駅北地区の開発	JRアンダー工事後の駅北地区の開発について、計画があれば伺いたい	現在、アンダー北側の開発・道路整備については、都市計画で計画しているものはない。(中央幹線については、後日都市計画課から連絡。)	建設経済部	都市計画課	現在策定を進めている駅北の将来構想を基に、どのような計画の策定が必要であるか検討を進めてまいります。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	町部	防災役員の手当てについて (26年度も同様の質問をいただいております)	コミュニティ協議会や防災の方への手当が何もない。交通費や文書代など、ある程度補助してもらわないとやりたがらない。自治会長が人探しに苦労しているのが現状。	近隣を調べてみても直接手当を支給していないのが現状。しかし、市としても政策的に進めている部分もあるので予算の中で動きやすい体制がとれるよう検討していく。	危機管理部	危機管理課	現状では、近隣市町と同様に報酬の支出の予定はありませんが、他の各種委員との関連もありますので、委員の役割や報酬については、継続して検討していきます。	
28	町部	菊の展示について	小笠と菊川の公園で菊の展示しているが、何で2つに分かれているのか。何で菊の展示をアエルでやらないのか。合併したので、アエルで大々的にやった方が目立つのではないかと思う。	以前は文化祭と菊花展を一緒にやっていたと思う。その後、文化協会と花の会の話し合いの中で決まったことと聞いている。文化祭は文化協会が主催、菊花展は花の会が主催でやっている。菊花展をなぜ2箇所で行うのかは、わからないので、一緒にならないかという提案があったということで伝える。	教育文化部	社会教育課	文化祭はアエルの会場全体を使用して開催しております。来年度の文化祭実行委員会で花の会と菊の展示場所等の協議、調整をしていく必要があります。	
24	町部	駅前広場への自転車放置と規範について	小山ゆう駅広ギャラリーがあるがそこに自転車が放置されている。中学生や高校生の規範・道徳教育に取り組んでいただきたい。	駅前周辺を見て対策を考えたい。交通安全教室などで不法駐輪の注意啓発をしていく。	総務部	地域支援課	毎朝7時から8時まで駅前周辺を見回り、不法駐輪している自転車等に貼り紙などを貼って指導するとともに、一定期間不法駐輪している自転車等については処分しています。	○
20	町部	駅北JRアンダー工事の道路	朝日線JRアンダー工事は、国道1号線までつなげるように延長してほしい。また、柳坪線との交差点が変則的な四叉路となるので、もう少し北まで伸ばした両方向の交差点にしてほしい	国道1号線まで都市計画道路を延長する計画はないが、今後も地域の皆さんと話しをしながら、駅北の開発・自然保護について対応したい。道路については、地元と行政、警察が協議しながら、市民にご不便を掛けないようにしたい	建設経済部	都市計画課	駅北の将来構想でも、効果的な道路ネットワークについて検討を進めており、国道1号線などの広域ネットワークについても検討を進めてまいります。また、柳坪線との交差点については、道路状況や交通量等踏まえる中、整備改修等の対応が必要か検討してまいります。	
19	町部	駅南区画整理事業区域内の下水道事業の実施について	駅南区画整理事業区域内の下水道事業を早急の実施して欲しい		生活環境部	下水道課	駅南区画整理地内の下水道整備は第4期目の整備区域(整備期間H29～H35(計画))に入り、平成29年2月末までに下水道整備区域拡張の地元説明会を完了しています。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	加茂	保育料について	子どもが2人いる。3人目と考えたときに年齢が離れると保育園に入っていない状態に3人目の保育料が丸々かかってしまうので、第3子以降の保育料が減ると大変ありがたい。	アンケートをとると子どもを3人くらい欲しいという方が結構いた。第3子の保育料の無償化というのは非常に大きな課題になっており、現在第3子の保育料は所得に応じた保育料額で、所得の低い方は既に第3子の保育料無償化は始まっている。将来的な負担も含め、検討している。	教育文化部	幼児教育課	平成29年度は、国の多子世帯保育料負担軽減の年収制限を緩和し、第3子以降について1号(教育)認定、2・3号(保育)認定ともに市民税所得割額169,000円未満の世帯の年齢制限を撤廃し、保育料を無償化する菊川市単独の支援策を行うこととし、予算計上と条例改正案を上程しました。また、平成30年度は第3子以降完全無償化とするよう、今回の条例改正案に併せて上程しました。	
24	加茂	西方のJRを跨ぐオーバークリッジについて	ラック前の道(加茂大通り)からだ西方方面には、東名側道で便利に行けるが、国道1号を使って東方面へ行く場合は、堀田の狭いJRガードを通過して迂回して行かなければならないので、運動公園までは広い道路が出来ているので、JRを跨ぐオーバークリッジが出来れば非常に、便利になって交通量も増えると思います。財政状況の厳しい中、膨大な費用が掛かり大変と思いますが、必要な道路だと思いますので早期の実現を望む。	掛川方面への、より効果の高いルートについて、静岡県や掛川市と検討を進めています。整備の実施にはルートの確定や都市計画法の手続き、多額の事業費等が必要となりますので、引き続き協議や調整を進めてまいります。	建設経済部	都市計画課	前年同様です・・・現在行っている都市計画道路の再検証・見直しの中で検討を進めています。	
24	加茂	加茂橋架け替え及び宮の西土地区画整理事業について	①加茂橋の架け替えの必要性を確認しているか？市内にある他の橋と比較して架け替えの必要性の優先順位は？ ②県当局と加茂橋架け替えを交渉中と聞いているが交渉状況はどうか？ また県道から市道に変更された場合、架け替えの可能性はあるのか？	①② バイパス整備後も依然として加茂橋の交通量は多く、加茂橋を含む道路整備の必要性は感じておりますので、朝日線の整備方針を模索し、調査・検討を進めてまいります。 また、加茂橋の耐震性については、主桁補強や落橋防止などの補強工事を県により実施しており、現位置での架け替えの予定はありませんが、朝日線の整備方針を模索するなかで、新橋設置について調査・検討を進めてまいりたいと考えております。	建設経済部	建設課	①、② 前年同様です・・・加茂橋の耐震性については、主桁補強や落橋防止などの補強工事を県により実施しており、現時点では具体的な架け替え計画はありません。都市計画道路として位置づけされていますが、事業規模、財源の点から長期的な計画にならざるを得ないと考えております。	
24	加茂	加茂橋架け替え及び宮の西土地区画整理事業について	①加茂橋付け替えが出来ない場合、宮の西区画整理に大きな影響がないか(仮換地の土地評価額・減歩率等)？また取付け道路が完成しているが無駄にならないか ②平成26年度には、区画整理事業が完了と聞いているが現在の進捗状況と完了までの事業工程は？ 予定通り完了する見通しはか？	①現加茂橋から新橋架設予定箇所の間接している土地所有者の方には、影響があります。また取付け道路については、新橋の計画に影響しない範囲で整備し、将来計画に備える考えです。 ②平成23年度末までの事業進捗率は90%です。 平成24年度 宮の西公園の整備。 平成25年度 川原公園の整備と市道内田加茂線西側の街区整備。 平成26年度 土地の測量と登記に必要な事務手続き。 平成27年度 区画整理組合解散の手続きを行ない事業完了。	建設経済部	都市計画課	①前年同様です・・・取り付け道路工事は完了しました。 ②平成28年度に宮の西土地区画整理組合は解散しました。	○
22	加茂	中東遠地域の道路整備(掛川方面への接続)	つま恋～運動公園～西方・伊達方面の計画見直しに関する考えは。	道路の利用状況や混雑渋滞等を踏査し、また、掛川市の整備計画や県との調整を図るなかでルート選定を検討してまいります。	建設経済部	都市計画課	前年同様です・・・現在行っている都市計画道路の再検証・見直しの中で検討を進めています。 また、県及び掛川市とも協議中、検討を進めています。	

別紙1 まちづくり懇談会(市政懇談会)での意見・要望等への対応状況表【平成29年2月末現在】

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	内田	菊川駅北側開発について	菊川駅の北側で開発が進んでいるが、南と北を結ぶ2階建ての駅舎(橋上駅)か何か考えているか。今後、南北を結ぶアクセスをどう考えているか。	H27年度に、計画を立てるための予算化をした。構想案が完成してから市民の皆さんや議会の皆さんと協議をしながら、これからの駅の北側の開発について考えていきたい。その中で橋上駅のことを含めながら進めていきたい。 また、市民アンケート調査を行い、今集計をしている。アンケートの集計と、具体的な案がまとまったところで、公表し意見を伺いたい。	建設経済部	都市計画課	現在、駅北地域の将来整備構想の策定を進めており、橋上駅や自由通路についても必要性や構想での位置付け等、整理しています。橋上駅、自由通路の整備には多額の事業費や整備期間も長くなることが予想されることから、まずは構想づくりを進め、市民の皆様のご意見等を確認しながら、整備について調査を進めてまいります。	
28	内田	おおぞら幼稚園の安全性について	おおぞら幼稚園について、H26年に水に浸かった。予算を付けているとの話だが、実際に時系列でどんな調査をしていて、どんな経過になって、いつになったらできるかというのをお答えいただきたい。	浸水原因を研究したが、H27年は大きな雨が降らなかったため、十分なデータが取れなかった。今年も引き続きデータの収集に努める。 菊川の本線の水位が上がってしまうこと、排出用の管から水が出なくなってしまうこと。そして、この水が逆流してしまうということが、原因ではないかと考えている 菊川の河川改修がひとつ大きな方法。もうひとつは、菊川の右岸側の堤防を少し整備して、通りやすくできないかということで、国土交通省と話している。	教育文化部	幼児教育課	平成28年度に国土交通省と協議を重ね、大雨冠水時に河川菊川堤防を一時使用させていただく(国土省へ河川敷一時使用届を提出する)ことの確認をとった。併せて、教育文化部内で「警報等発表時のおおぞら幼稚園登降園判断基準」及び「緊急時の受入方法・引渡方法と職員の行動」を共有しました。 平成28年度のおおぞら幼稚園安全対策としては緊急時の対応策を確立しました。今後に向けては大雨による影響範囲の想定精度を高め、緊急時の早期対応を図ってまいります。	
28	内田	消防団員の確保について	消防団員の数が足りない。ぜひ市長さんが市内の事業所に向いて、団員の勧誘をしていただきたい。一般職員が行くよりは市長自らが行ってお願いをしていただいて、なるべく団員を増やして、防災力のアップにつなげてもらいたい。	消防団員の確保については、消防整備計画を作り、来年の4月には新しい組織体系へ移行しようとしているところ。 市長が直接企業へ訪問して勧誘というところまで考えてはいなかったがアプローチをかけていく検討はしている。 来年すぐ成果がでるわけではないが、時間をかけてでも体制を作れるように行う。	消防本部	消防総務課	事業所における消防団活動への協力については、社会貢献として幅広く求められているとともに、事業所の協力を通じて、地域防災体制がより一層充実されることが期待されています。 このことから、当市の対応として、消防団協力事業所の認定を行うとともに、消防団員を雇用している全事業所に対して、消防団活動への協力依頼通知を配布し、企業への働きかけを行っています。 また、消防団員を雇用していない市内の企業に対しても、消防団への入団促進及び消防団活動への協力依頼を進めています。	
24	内田	主要地方道吉田大東線の政所地区改良工事について (19、20、21、22、23年度も同様の質問をいただいております)	主要地方道吉田大東線の政所地区、笹田橋から内田小正門までの500メートルについて、橋梁拡幅や歩道設置、車道幅員の拡幅等20年に渡り陳情して参りましたが、本年度に調査に着手して頂き有難う御座います。県事業で有りますが当局の一層の御支援をお願い申し上げます。	今年度、静岡県において主要地方道吉田大東線の政所地内、笹田橋から内田小正門までの区間について、土地所有者等の調査を実施すると聞いています。市としては、今後も事業化に向けて、県に要望を続けていきます。	建設経済部	建設課	昨年度同様です。…現在、静岡県において用地買収と工事が進められています。地元の皆さまのご理解とご協力をお願い致します。	
24	内田	高田橋への歩道橋設置について (19、20、21、22、23年度も同様の質問をいただいております)	高田橋は、幅員が狭く車両通行時には、歩行者や自転車が危険な思いをして居ります。大型車は交互通行をしています。是非、歩道橋の設置をお願い申し上げます。	以前から橋梁を管理する静岡県に改築を要望しているところで、今後も引き続き、静岡県に要望してまいります。	建設経済部	建設課	前年度同様に平成28年度においても、静岡県に対して高田橋改築事業の要望を行いました。	
23	内田	上小笠川左岸の堤防侵食部補強対策について	正覚寺橋上流100mのところの堤防左岸が10m×3m位侵食されている。大雨等水位が上昇した場合、更に侵食され堤防の決壊に繋がることが想定されます。侵食部の補強対策を検討願います。	地元自治会から要望書をいただいております。 県袋井土木事務所掛川支所に現地を確認していただきました。 県としては、ブロック積による護岸の河川改修事業として事業化することは予算的に困難なため、維持修繕事業の中で対応を検討していきたいとのことでした。 今後においても引き続き要望してまいります。	建設経済部	建設課	前年同様です。…静岡県袋井土木事務所掛川支所としては、状況の変化をしばらく確認できるように見守り、対応していくとのことです。	
20	内田	御門地内排水路の改良	県道小笠掛川線の地下を流れる排水路の排水能力が少なく、水の流れが悪い。早急に対応を願いたい	地元の皆さんと県、市と協議して対応していきたい	建設経済部	建設課	県道吉田大東線の改良工事が実施され、側溝が整備されました。	○
19	内田	市道杉森長池線への歩道設置について	市道長池杉森線が改良された結果、大型車の進入、スピードを上げての通行が増えた。歩道の設置を要望する		建設経済部	建設課	前年同様です。…用地の問題や多額の事業費も必要となりますので、今後検討して参りたいと思います。	
19	内田	県道小笠掛川線山花交差点南側の改良について	県道小笠掛川線山花交差点から南側は、歩道が途中で切れて自然に車道に出てしまう。改良を要望する		建設経済部	建設課	前年同様です。…内田小学校より北側については、事業化に向けて進めてまいります。南側については、今後も静岡県に要望してまいります。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	横地	横地農協の跡地について	横地の農協の跡地について、どのように考えているか。	引き続き、跡地を利用したい旨の要望が出ていることは承知している。現在の利用を状況を確認しながら、地域の皆さんと協議を進めていきます。	総務部	地域支援課	JAの跡地については、地元要望を踏まえ、今後の横地地区の土地利用をどうするかという課題の中で一体的に考えるとともに、地元のご意見を伺いながら進めていきます。平成29年度の予算には、引き続きJAから借地する予算を要望しています。	
28	横地	コミュニティについて	横地地区コミュニティ協議会の中にまちづくり部会があるが、その中でJA跡地利用も含め、拠点づくりや地区センターの在り方、要望等の内容を精査し検討していく。今後その内容をまとめ、市へ提出させていただく。(要望)	(要望として)	総務部	地域支援課	JAの跡地については、地元要望を踏まえ、今後の横地地区の土地利用をどうするかという課題の中で一体的に考えるとともに、地元のご意見を伺いながら進めていきます。平成29年度の予算には、引き続きJAから借地する予算を要望しています。	
23	横地	国指定を受けた横地城跡の今後の活用策について	横地城跡については、国の指定を受けてから久しく、殆ど手を付けられていない状況にあります。高田の大屋敷と同時に国の指定を受けたわけで、高田の大屋敷と併せて横地城の今後の方向性について市の考えを聞きたい。	横地城跡については、社会教育課の中で重点事業として位置づけ、内容を精査しているところであります。いままで御苦労された方もおりますので、地元の方のご意見も伺いたいと考えておりますので、こちらからご相談を掛けさせていただきますので、是非ご協力いただきたいと思います。	教育文化部	社会教育課	横地城跡の保存整備について、横地城跡文化財保存会等地元の意見を伺う中で、保存整備計画の作成の協議を行っております。	
20	横地	掛川浜岡線 奈良野地内の溝ぶた設置	掛川浜岡線 奈良野地内三貴金型さんの所に溝ぶたを設置して、歩行者が歩けるようにしてもらいたい	県袋井土木事務所に対して、地元から強い要望があったことを伝えていく	建設経済部	建設課	引き続き、県と協議してまいります。	
18	横地	横地城の保存整備について	横地城の保存整備の進め方に対する説明の要求と、計画への地元住民の意見反映についての要望		教育文化部	社会教育課	前年同様です。…横地城跡の保存整備について、横地城跡文化財保存会等地元の意見を伺う中で、保存整備計画の作成の協議を行っております。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	六郷	市民アンケートについて	市民アンケートは「課題評価型アンケート」であって、本当の意味で住民が何に困っているかを追及していない。調査設計の段階で検討すべき。今後の市民アンケートで、再検討していただきたい。 (意見要望)	(意見要望)	企画財政部	企画政策課	菊川市で行っている市民アンケートは、市が総合計画の基本理念の実現に向けてまちづくりに取り組む中で、どのような成果が上がっているのかを市民のみなさまに評価していただくものです。毎年、継続的に行うことで市の政策に対する市民のみなさまの満足度や重要度がどのように推移しているか、総合計画の指標として活用しています。御意見いただいた件について、市民の困っていることやニーズがどのようなものを把握し、市行政に反映させていくことは非常に重要だと考えております。今後、市民アンケートを実施するにあたり、どのようなアンケート形式とするかについて、検討していきます。	
19	六郷	下本所地内の通学路の危険箇所について	下本所地内(木惜神社付近)の通学路が、崖崩れの恐れがあり危険。対策を要望する		建設経済部	建設課	平成28年度において通学路の安全確保を目的に法面の安全対策の工法検討のための業務委託を発注し、地元自治会役員等と協議しました。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	河城	菊川駅北口について	JR菊川駅の北口の開発は第二次総合計画でどのように位置付けられているか。	現在、開発構想を作っている。まとってから、市民の方の意見をいただきたい。 また、スケジュール的なものも含めた計画が「第二次総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」にも掲載している。	建設経済部	都市計画課	現在策定を進めております、第2次総合計画においても位置付ける中、駅北地域の将来整備構想づくりを進めてまいります。	○
28	河城	職業体験について	大工をしている。農家と同じように後継者がいない。多くの子どもたちに職人の技術を見てもらい、職人になりたいという人材を増やしていけないと災害時などの対応が追い付かなくなる。学校に呼んでもらえば、いつでも行きたいと思っている。	ふるさと志向力を育むキャリア教育を中学生に向けて開催している。企業や建設会社、農業法人の方に生徒たちへ話をしてもらっている。こういったキャリア教育に職人さんと呼べるかどうか検討していきたい。	教育文化部	社会教育課	中学校より建築業のプレゼンテーションを受けたいという希望があり、お話しがあった大工職人さんへプレゼンテーションの依頼をして了解を得たことから、平成29年度の実施に向け調整しております。	
26	河城	地域の情報を細かく盛り込んだハザードマップについて	台風で避難勧告が出たが、避難指示をしなくてはいけないところもあったのではないかと。地域の情報を細かく盛り込んだハザードマップが必要ではないか。	避難勧告の出し方は勉強することがあった。避難場所や危険箇所など地域の皆さんが一番情報がある。マップを市で作るか、自治会で作るか今後考えたい。	危機管理部	危機管理課	前年同様です。…平成27年度作成のハザードマップでは、表示方法をより見やすくするための改善を行い、また、新たに液化の危険区域を付け加えました。 それぞれの地域の実情については、個別にお話しして行く必要がありますので、地区防災連絡会などで相談して行きたいと思います。	
19	河城	沢水加川の改修促進について	沢水加川、掛下橋から上流部の河川改修について要望する		建設経済部	建設課	前年度同様です。…今後も引き続き、県に対して要望を行ってまいります。	
18	河城	県道吉沢金谷線(上倉沢地内)の拡幅について	県道吉沢金谷線のうち、上倉沢地内の県道拡幅の要望		建設経済部	建設課	前年度と同様です。…H24年度より下倉沢地内の事業化されましたので、上倉沢地区についても、引き続き静岡県に要望していきたいと考えます。	
18	河城	県道菊川榛原線の早期開通について	県道菊川榛原線の早期開通について		建設経済部	建設課	前年度と同様です。…引き続き、静岡県袋井土木事務所に道路狭小部の拡幅整備の要望を継続的に行っています。	

別紙1 まちづくり懇談会(市政懇談会)での意見・要望等への対応状況表【平成29年2月末現在】

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	平川	防災について	災害はいつくるかわからないので準備が必要。防災のための人員は増やしてほしい。 防災資機材への助成は2/3で、1/3は地区負担。避難場所に置くものは100%市で負担してもらいたい。	各地区の連絡会で協力をいただきながら地域連携を強めているところ。活動が活発になれば要望も増える。発災後の初動で困らないようにしていきたい。	危機管理部	危機管理課	指定避難所については、現在も計画的に資機材の整備に取り組んでいます。防災指導員や自主防災組織の経験者、さらには今後は地区防災連絡会の経験者なども出てくることから、それぞれの自主防災組織内での連携に努めていただきたい。	
28	平川	合併浄化槽の点検について	合併槽に係る費用は年間7万7千円程。自治会としては高額。状況を教えてほしい。	単価は業者で設定しているので、値下げについては市でできるかの確認はとれていないので回答できない。 点検については、1社独占ではなく自由競争。ある程度の自由度があるので、交渉していただければと思う。し尿の汲み取りは許可業者しかできないので小笠衛生でしかできない。	生活環境部	下水道課	点検にかかる単価は民間業者が設定しており、市が指導等していません。	○
28	平川	都市計画事業について 用途地域について	①小笠町時代から作られている都市計画事業については一旦立ち止まって、見直してもらいたい。 ②都市計画税の徴収を新たな都市計画事業の方向性がでるまで凍結してもらいたい。 商業地域には107世帯あり、その世帯の皆さんに集まってもらい、住民それぞれの意見を聞く場を開催する予定。	①現在、都市計画道路について見直しを進めており、近々たたき台の見直し案が出来る予定。その案の中で、この県道沿い堤佐栗谷線は都市計画道路として指定しており、16m道路として、現状の計画案のとおり残したいと考えている。災害時には緊急輸送路・緊急避難路となり、火災時は防火帯の役目を果たす。ライフラインの設置空間でもあり、こういった役割を考えると将来16m道路にした方がこの地域のプラスになると考えている。 都市計画道路の変更については、地域懇談会や地域協議会など地元の委員の皆さんの意見を聞きながら進めている。 ②都市計画税については、議会の議決案件となり、議会と相談しながら決めていくこと。この場での回答は控えさせていただきます。	建設経済部	都市計画課	現在、進めている都市計画道路の見直し作業の中で整備の優先順位を定める道路整備プログラムを策定し、道路の整備促進を図るとともにまちづくりを進めてまいります。また、用途地域は、異なった用途の建築物が混在しないよう、規制を掛けることで住環境を守る役割もあることから、今後、見直しの必要が有るかについても慎重に検討してまいります。	
24	平川	小笠支所の存立について	1. 平成17年1月の合併後10年以内に検討するとのことであるが、現況はどうとらえているか？ 2. 「1所体制」とした場合の地域ハンディの対策をどう解消しようとするのか？ 3. 小笠支所の新たな役割は、「地域防災のオフサイトセンター機能」ととらえるが、どうとらえるか。 再質問 小笠4地区連携して意見交換している。改めて意見具申を出させていただく。	1. 有識者で組織する行財政改革懇話会でのご意見を伺うまた、新市のまちづくりに対し意見を述べる役割のある旧町同数の委員で組織するまちづくり審議会で審議していただきたいと考えている。 2・3. 支所の防災を含めた業務内容や市民が求めるサービスまた、課題や効果などの現状分析をして判断していきたいと考えている。 これから1年半かけて協議していく。	企画財政部	企画政策課	中央公民館北側を増築し、支所機能を移転することにより、菊川南部地域の利便性の向上を図ることとしました。 なお、現支所の利用については、平成30年度中に水道課及びお客様センターが西館から東館へ移転予定となっております。水道課の移転後の西館については、昭和45年に建築しており、老朽化に伴い、執務室として職員が常駐し使用するにあたっては不安があるため、平成31年度に解体を予定しております。	○
20	平川	岳洋中と北小の校庭の飛砂防止	岳洋中と北小の校庭の砂が飛散して、周囲に迷惑を掛けている。この飛散防止をお願いしたい	教育委員会と話しをして、今後の対応をお応えする	教育文化部	教育総務課	前年同様です。…岳洋中については既に防塵ネット張替を実施済みです。北小については風の強い日に水撒き等の指導と飛散防止対策を検討していきます。	
18	平川	小松洗橋の架け替えについて	一日も早く、小松洗橋の架け替えをお願いしたい。		建設経済部	都市計画課 建設課	前年同様です。…小松洗橋の架け替えにつきましては、前後の道路整備も含めた大規模な事業となります。市では、まず、現在進めています掛川浜岡バイパス整備などの継続事業の完了を優先的に進めておりますことから、継続事業の完了の目処により、事業化の時期等を検討してまいります。	
18	平川	掛川浜岡バイパス(青葉通りから南)について	掛川浜岡バイパス(青葉通りから南)について、御前崎市と協力し、核燃料税を使って、早く進めて欲しい。		建設経済部	建設課	前年同様です。…平成27年12月1日に南71号線(川上)まで供用を開始、南71号線から南については、市及び県事業として事業推進を図ってまいります。	

別紙1 まちづくり懇談会(市政懇談会)での意見・要望等への対応状況表【平成29年2月末現在】

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	嶺田	自治会文書について	市役所からの配布物が多くある。1年にすると300件くらいの配布物になる。今はITの時代だから、端末を利用して印刷物をなくし、経費を削減するのはどうか。	自治会文書については、内容を確認して、より良い周知の方法のあるものについては見直し等を考えていきたい。いろいろな仕組みを考えながらITを使った情報発信を考えていきたい。	総務部	地域支援課 秘書広報課	自治会文書については、自治会の負担を軽減するためできる限り削減するよう各課には指示しており、引き続き各課に削減に向けて依頼していきます。なお、情報提供についてはITを活用した情報発信など様々は仕組みを秘書広報課と協議しながら進めていきます。	○
28	嶺田	防災連絡会について	避難所運営に当たり、印刷物・資料を作ったりするが、経費の捻出するところがどこにもない。市指定の避難所なので事務費くらいは計上していただきたい。	次から次へと予算を増やしていくことはできないので、現在ある予算で、少しでも皆さんが動きやすい体制にできないか考えていく。	危機管理部	危機管理課	必要性は理解しておりますが、現在は不足している資機材の整備を優先しているところです。 なお、印刷費用については、地区センターや市役所で行っていただければ、自治会と同じ単価での印刷は可能です。	
28	嶺田	避難所運営について	熊本地震に職員を派遣したと話があった。避難所運営を立ち上げるときには、肌で感じた事や目で見た事がいい体験になっているので、課を超えた中でご協力を願う。	現在避難所運営マニュアルを深く見直している。派遣された職員からも聞き取りながら、組み立てていきたい。	危機管理部	危機管理課	平成29年度には新たな菊川市避難所運営マニュアルの発行を予定しております。また改定が予定されている静岡県避難所運営マニュアルは、熊本地震における経験等を取り入れたものとなるため、市のマニュアルへの反映も考えていきます。	
28	嶺田	通学路の改善について	ポエムのところから静銀のところまでの道路は、岳洋中学生の通学路だが、非常に狭い。いまだに改善がされていないので進捗状況など教えていただきたい。遅れた主たる原因は、なにか。	前々からご要望があるが、地形的、物理的な問題で非常に難しい道路。現状すぐに改善するような工事は難しい。子どもたちが事故のないようにできることは進めていきたいと思っている。 都市計画道路をつくるには、お金も時間もすごくかかる。政策的に道路の順番を決めている。地域の要望の多い計画道路もたくさんあり、今まで手を付けていなかった要因だと考えている。	建設経済部 教育文化部	建設課 学校教育課	掛川浜岡バイパス整備などの継続事業の完了を優先的に進めており、継続事業完了の目処により、事業化の時期等を検討する予定でございましたが、現在は道路の新設や改良から橋梁等道路施設の維持管理に国の交付金がシフトし、継続事業の完了に遅れが生じております。 これにより、未着手であります井矯正(いたみどう)線は都市計画道路として位置づけられており、事業規模、財源の点から長期的な計画にならざるを得ないと考えております。 また、通学路の状況は岳洋中へ連絡済である。ここをはじめ、右側通行になる場所や狭い道路があるため、学校は必要に応じて保護者と協議し、対応を検討していく。	
28	嶺田	通学路の改善について	相良大須賀線から、そこを右に曲がり井矯正線に入っていくところが、通学路になっている。生徒は左側通行で自転車で通学し、その三差路で一時的右側通行になり、また左側通行になって、カーブの途中で右側通行になる。いつも通学している生徒を見て、事故があってからでは遅いので見てもらいたい。	場所を確認次第、大至急やれることについて考えていきたい。後ほど、建設課の担当者からご連絡をさせていただき、詳細や場所を教えていただきたい。	建設経済部 教育文化部	建設課 学校教育課	歩道設置等のハード事業は多くの時間と費用が伴うため、自動車運転者へ通学路であることを周知するための看板設置を検討します。 また、通学路の状況は岳洋中へ連絡済です。ここをはじめ、右側通行になる場所や狭い道路があるため、学校で必要に応じて、保護者と協議し、対応を検討してまいります。	
28	嶺田	井矯正橋の改修について	井矯正橋が都市計画見直しで、H25年から4年たったら必ず実施するという約束をしていたが、道路よりも中学生の通う歩道橋を先に要望したい。歩道橋をつけてもらい、通学路を確保してほしい。	道路プログラムの中で、今日の懇談会で強いご意見があったことを伝え、計画を立てていきたいと考えている。	建設経済部	建設課	歩道設置等のハード事業は多くの時間と費用が伴うため、自動車運転者へ通学路であることを周知するための看板設置を検討します。 また、通学路の状況は岳洋中へ連絡済です。ここをはじめ、右側通行になる場所や狭い道路があるため、学校で必要に応じて、保護者と協議し、対応を検討してまいります。	
28	嶺田	河川の危険箇所について	昨年、菊川河川、牛淵河川の危険箇所があったら報告してほしいと言ったところ、国土交通省に問い合わせるとのこと。状況を聞きたい。	国では国の管理する直轄河川の長期的な整備計画を作っていて、計画の中では、細かいチェックがされており、修繕計画が盛り込まれている。国によるこの整備計画ができあがったら、皆さんに計画内容をお示しする機会もあると思う。	建設経済部	建設課	「菊川水系河川整備計画」がH29.2.24に策定されました。 詳細につきましては、国土交通省のホームページで公表されております。	○
26	嶺田	防災委員の報酬について	防災委員に対する報酬が市から支出されないが改善してほしい。	自主防災委員は任意の活動と位置づけられており、選出されていない地域もあることから報酬は支出されていませんが、調査して検討していきます。	危機管理部	危機管理課	前年同様です。…現状では、近隣市町と同様に報酬の支出の予定はありませんが、他の各種委員との関連もありますので、委員の役割や報酬については、継続して検討していきます。	
24	嶺田	小笠支所の存立について	平成17年1月17日、小笠・菊川両町が合併して菊川市が誕生しましたが、合併後10年間以内に行財政改革の一環として「小笠支所」の存続について方向性が示されるのではないかと、小笠地域の市民は不安を抱えています。 合併前の合併審議会(合併協議会)では、合併理念である各種の負担は低く、サービスは高くをもとに「小笠支所」として配置されたものと考えています。小笠地域にあっては、「小笠支所」の存在は重要な生活上の位置づけです。 については、小笠支所の存立について2点伺います。 1. どんな組織で検討(時期)するのか。 2. 現時点での、市長の考え方は。	1. 有識者で組織する行財政改革懇談会でのご意見を伺う。また、新市のまちづくりに対し意見を述べる役割のある旧町同数の委員で組織するまちづくり審議会で審議していただきたいと考えている。 2. 支所の業務内容や市民が求めるサービスまた、課題や効果などの現状分析をして判断していきたいと考えている。4地区会長からご意見もいただいた。平成26年度までは存続で、これから慎重に協議をして判断する。	企画財政部	企画政策課	中央公民館北側を増築し、支所機能を移転することにより、菊川南部地域の利便性の向上を図ることとしました。 なお、現支所の利用については、平成30年度中に水道課及びお客様センターが西館から東館へ移転予定となっております。水道課の移転後の西館については、昭和45年に建築しており、老朽化に伴い、執務室として職員が常駐し使用するにあたっては不安があるため、平成31年度に解体を予定しております。	○

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
24	嶺田	小笠北小の官民境について	小笠北小学校敷地と民地の境にフェンスがあるが、境界はしっかりされているか	現状を確認してから、報告する。 ↓ 8/30 質問者と教育文化部長、教育総務課係長と現地にて協議。民地との境というより、学校用地と水路の境の件だった。過去、学校敷地が拡張された際に境界が不明確になっていると思われ、今後できるだけ調べるようにしていくと回答。 8/31 上記について地区会長に企画政策課から連絡。	教育文化部	教育総務課	前年同様です。・・・平成25年8月16日申請の境界確認申請書により、小笠北幼稚園西側の一部については、境界の明示がなされました。今回申請以外の箇所については学校用地と水路の境の件で、過去、学校敷地が拡張された際に境界が不明確になっていると思われ、今後できるだけ調べるようにしていきます。 本年度地元自治会要望が建設課を通じ出された。要望は学校西側水路部分の草刈り(学校側のみ)を依頼されたので年2回ほど教育総務課で対応、学校の奉仕作業でも実施するよう学校へ依頼した。 境界の件は水路管理(草刈り)区分の明確化が目的と思われる。草刈りを実施すれば、境界の明確化は不要と思われます。	
21	嶺田	田んぼに発生しているジャンボタニシの駆除について	ジャンボタニシが蔓延して困っている。何か有効な対策はないか。	決定的な対策はありませんが、ブロックローテーションを行うことも対策の一つであると考えます。今後も農林課・中遠農林事務所を中心に対策を検討してまいります。	建設経済部	農林課	過去の生息域調査及び業務日報の分析を踏まえて、用排水路のジャンボタニシの駆除の実施と、複数のジャンボタニシ対策の事例について、JAを通じて水稻生産者に対して情報提供しました。 また、中遠農林事務所に対し、県と市共同でジャンボタニシの調査研究を行っていく為の要望書を提出しました。	
20	嶺田	市道井矯堂線の改良工事	市道井矯堂線は岳洋中学の生徒の通学路にもなっており、道路の拡幅と歩道設置をお願いしたい	17・18年度に道路と小松洗橋の詳細設計を行った。今後、国土交通省や掛浜バイパスとの交差点協議を続けていく。厳しい財政状況のなか、いろんな手法を考えて進めていきたい	建設経済部	都市計画課	前年同様です。・・・現在、市内の都市計画施設の見直しを進めている最中であり、本路線の計画についても慎重に検討しています。 また、(都)青葉通り嶺田線としては、(主)掛川浜岡線バイパス交差点付近の約410mを事業化し整備を進めている。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	小笠南	ゴミについて	ゴミが田んぼの中に捨ててあったり、ビールの缶とかジュースの缶が溝に捨ててある。もう少しいい方法で取り締まれる方法はないか。	美化については、いかに広報やホームページなどで、PR活動、啓発活動をしていくことが鍵になってくる。ゴミの対応のところはまた持ち帰って、検討させていただく。	生活環境部	環境推進課	不法投棄につきましては、モラルの向上を図るため、啓発看板の設置や啓発活動等を行っております。 地域において看板等が必要な場合には、提供できます。	○
24	小笠南	小笠南地区に公園を建設されたい	菊川市内の都市公園は現在29箇所35.8haで、この内訳は旧菊川町29箇所 旧小笠南町内3箇所(黒沢公園、平川公園、蓮池公園)です。また計画中の公園、川原公園、宮の西公園(旧菊川町内)2箇所あります。以上の通り、旧小笠南町内3箇所小笠南地区にはありません。よって小笠南地区内に公園を早急に建設されたい。 再質問 もう少し詳しく説明を。 再々質問 候補地も2、3箇所ある。都市計画税も出しているのでは是非お願いしたい。	公園には、住民の憩いの場、運動・レクリエーションなどを行う場、さらには都市景観の向上や災害時の避難地、動植物の生息地などの様々な機能と役割があります。 公園の整備手法としては、区画整理事業などの面的整備によるものや、公園単体での整備などがありますが、公園の機能と役割がはたせるような配置や整備手法、また管理手法や財政面も含めた検討を進めてまいります。 再回答 旧菊川町では区画整理事業で作ったものが多い。都市計画マスタープラン策定時も指摘があった。公園設置には様々な計画をたてなければならない。いつとはいえないが財政面や場所などを検討していきたい。 再々回答 意見として承らせていただきます。	建設経済部	都市計画課	平成28年度から工事着手しており、平成29年度末には完成の見込みです。	

要望年度	地区	項目	意見・要望等の要旨	市の回答要旨	担当部	担当課	平成29年2月末現在の対応状況	完了
28	小笠東	児童遊園等の管理について	公民館にあるすべり台の支柱が傾いてしまっている。防災訓練の会場にもなっているため何とかしていただきたい。	おそらく児童遊園、小規模遊園のことかと思う。市でも補助金等を利用して遊具の新設や改修をしている。おそらく布引原の公会堂かと思うが、場所を確認し、手続き等の説明させていただく。	健康福祉部	福祉課	児童遊園として位置づけられており、布引原自治会管理となっていると塚本自治会長に電話で回答。補助金制度の説明もし、まずは自治会として利用ニーズや今後の管理も含め検討し、修理、撤去等方針を決めてから、相談に来てほしいと伝えた。(現在自治会で検討中)	
28	小笠東	掛川浜岡線バイパスについて	掛浜バイパスはいつ頃完成するのか、予算等の関係もあるかと思うがその見通しを教えてください。	掛浜バイパスは県と市で整備する区域を分けて工事を進めている。現在、県は約1km、市は約700mほど残っている状況。H30年度代の完成を目指しているが、地主の皆様のご協力なくしては出来ない事業。なるべく早く進めていきたいと思っている。	建設経済部	建設課	平成30年代の完成を目指し、現在も地権者へ用地・補償交渉を行っております。	○
28	小笠東	スポーツや防災機能を備えた公園の設置について	市のど真ん中にスポーツや防災などの機能を持った公園を設置したらどうか。健康であれば医療にお金を掛けなくて済み、また、災害が起こった際に、仮設住宅を建てる際にも有効。こういった公園の設置についても考えてほしい。	先日、私どもも熊本県へ行き、多目的広場の有効性を感じた。今後検討していきたい。	建設経済部	都市計画課	現在市の中央には、宮の西公園や平川公園、おおぞら農村公園が設置されており、このうち平川公園にあつては、有事の際には仮設住宅や避難地として使用できる多目的公園となっています。また、南地区において都市公園の整備を行っており、防災機能を付加した公園の整備に取り組んでいます。 スポーツのできる公園としては、菊川運動公園・和田公園・尾花公園・蓮池公園・丹野グラウンド等があり、これらの既存施設を有効に利用されるようお願いします。	
26	小笠東	計画的な道路整備、特に丹野トンネルの整備は(19、20年度も同様の質問をいただいております)	計画的な道路整備が必要だと思いますが、とくに丹野トンネルは道幅が狭く危険なので切り直しをお願いします。	市内に3カ所隧道があり、丹野トンネルについても、毎年県に要望を上げており、今後も要望を続けてまいります。	建設経済部	建設課	前年同様です。・・・平成28年度においても、静岡県に対して丹野トンネルのオープンカット事業の要望を行いました。今後も粘り強く、事業化に向けて要望を続けてまいります。	
24	小笠東	古谷地内の歩道設置について(20年度も同様の質問をいただいております)	小学生の朝の通学時間帯の交通量が多く交通事故発生の心配があります。市道古谷高橋原線「和興産業から石神橋(いしがみばし)までの歩道設置」をお願いします。	24年度につきましては工作物等の物件調査を実施する計画であり、用地買収や工事の実施に際しては、地元の皆様のご理解、ご協力を頂きますようお願い致します。	建設経済部	建設課	平成28年度において歩道部の盛土工事を実施しました。引き続き工事を進めるよう平成29年度当初予算案に計上しました。	
24	小笠東	丹野池の決壊の危険性について	丹野池の近くに住んでいる。地震で丹野池が決壊したらどのような被害になるのか心配になる。調査からでも取り組んでほしい。	どのような方策があるか検討します。	建設経済部	農林課	前年同様です。・・・耐震性点検業務結果に基づく対策について、県営による事業推進を要望しています。	